

座長・演者へのお知らせ

座長の方へ

- ・担当セッションの開始 10 分前までに、会場内右手前方の次座長席にご着席ください。
- ・全体の時間配分についてはご一任します。時間厳守でセッション進行をお願いいたします。

演者の方へ

発表方法について（すべての講演・演題に共通です）

- ・発表方法は PC（パソコン）プレゼンテーションに限定いたします。
- ・発表データは USB メモリ、PC 本体持ち込みのみとさせていただきます。
- ・PC 受付は、発表セッション開始 30 分前までにお済ませください。
受付場所：ハイアットリージェンシー東京 B1F 弥生
受付時間：11 月 28 日（木）8：00～18：00
11 月 29 日（金）8：00～16：00
- ・会場では、前演者が登壇されたら必ず次演者席にお着きください。
- ・舞台上に計時装置が設置してあります。発表終了 1 分前に黄色、終了時に赤色の警告ランプが点灯します。
発表は時間厳守をお願いいたします。

口演時間について

セッション名	発表	質疑・討論
基調講演	20 分	
新時代シンポジウム（新時代シンポジウム 1 を除く）	8 分	総合討論
新時代シンポジウム 1（Microsurgeon の QOL —3K から 3D—）	12 分	総合討論
シンポジウム	8 分	総合討論
パネルディスカッション	8 分	総合討論
ジョイントセッション（5 th APFSRM 開催記念 English presentation competition）	6 分	2 分
ビデオセッション	7 分	3 分
一般演題	6 分	2 分
一般演題（症例報告）★	4 分	2 分

症例報告の演題は演題番号の後に「★」をつけております。

プログラムの進行上、時間厳守でお願いします。

PC プレゼンテーションについて

<PC 本体持ち込みの場合>

- 1) お持ち込みいただく PC の機種、OS およびアプリケーションソフトの種類は問いません。音声、動画も使用できます。
- 2) 会場のプロジェクターへは、外部出力端子（D-sub 15pin）もしくは HDMI での接続となりますので、変換コネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。
- 3) AC アダプターを必ずご持参ください。

<USB メモリで持ち込みの場合>

- 1) 講演会場および PC 受付には Windows PC を用意します。
Macintosh の場合は PC 本体をお持ち込みください。

- 2) 対応アプリケーションソフトは Windows Microsoft PowerPoint 2010/2013/2016 です。他の Version の PowerPoint で作成された場合は、あらかじめ PowerPoint 2010/2013/2016 で動作状況をご確認ください。
- 3) 使用フォントは標準で装備されているものをご使用ください。特殊なフォントの場合、表示ずれ、文字化けが生じることがありますのでご注意ください。

[推奨フォント] 日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

英語：Arial、Times New Roman

※PC 試写の際に必ず文字等の確認を行ってください。

- 4) 受付したデータはサーバーへ登録させていただき、USB はその場で返却いたします。発表終了後、登録されたデータは学術集会事務局にて責任を持って消去いたします。
- 5) 発表用のファイル名は「演題番号 + 氏名」としてください。
- 6) 動画データ使用の場合は、ご自身の PC でのご発表を推奨いたします。特に、Mac をご利用の方につきまして、USB でデータファイルをお持ちいただく際には、以下を遵守してください。
 - ・動画ファイルは wmv 形式のみ受け付けます。その他の形式では再生できませんのでご注意ください。
 - ・PowerPoint とのリンク状態を保つため、使用動画データも同じフォルダと一緒に保存してください。
 - ・バックアップ用としてご自身の PC もご持参いただくことをお勧めします。

<ビデオセッション演者の方へ>

- 1) 発表セッション開始 30 分前までに PC 受付をお済ませください。
- 2) ご自身の PC でのご発表を推奨いたします。上記<PC 本体持ち込みの場合>をご参照いただき、ご準備ください。
- 3) USB でデータをお持ちの場合も、万が一の為、必ず動作確認済みのご自身の PC はご持参ください。上記<USB メモリで持ち込みの場合>をご参照いただき、データをご準備ください。
- 4) ビデオテープ、DVD、ブルーレイディスクでのデータ持ち込みは受付できませんので、ご注意ください。
- 5) 当日のトラブルを避けるため、上記の 1)～4) をご遵守ください。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

発表時の PC 操作について

発表の際のページ送りは、演台に設置しておりますモニター、マウス、キーボードを使用して、演者ご本人にて操作してください。

質疑をされる皆様へ

- ・発言者はあらかじめマイクの前でお待ちください。
- ・座長の指示に従い、所属・氏名を述べてから発言してください。